

ボーリング柱状図

調査名 国道182号外 道路災害防除事業に伴う業務委託 (法面对策・油木工区外)

ボーリングNo. 5 2 3 3 2 2 0 3 0 0 3

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	B-2(国道182号)		調査位置	神石郡神石高原町新免 (No. 2+9.80 R-10.09)		北緯	34° 50' 22.9403"		
発注機関	広島県東部建設事務所			調査期間	令和2年 3月 2日～ 令和2年 3月 9日		東経	133° 17' 22.3575"	
調査業者名			主任技師			現代代理人	コアア		ボーリング責任者
孔口標高	TP	259.76m	角	180°	方	0°北	地盤勾配	35°	使用機種
総掘進長		12.00m	度	0°	向	西	鉛直	90°	試験機
									YBM製YSO-1型
									エンジン
									(株)ヤンマー製TF120VE型
									ハンマー
									半自動型
									ポンプ
									ワイビーエム製 SP-40型

標尺	層高	厚	深	柱状	土質	色	相対	相対	記	粒度試験による土質区分	孔内水位/測定月日	標準貫入試験				N値	原位置試験	試験名及び結果	試料採取	採取方法	室内	掘進			
												深	10cm毎の打撃回数	打撃回数/貫入量	度										
1					礫	灰	非常に緩い		径10~70mmの石灰岩質角礫 礫間に少量の砂分含む 木根を含む		37.8 無し	1.55	3	2	2	7/30									
2	257.21	2.55	2.55									1.85													
3									径5~30mmの角礫を60~80%含有 礫質は石灰岩主体、他に流紋岩礫を少量含む			2.25	1	2	1	4/30									
4					粘土混じり砂	褐灰	中程度の		礫間は粘土混じり砂、粘土分は局在する			2.55	4	3	8	15/30									
5									最大確認径250mm程度の玉石を少量含む (4.55m~4.80m, 6.00m~6.15m:石灰岩質玉石)			3.15	3	3	4	10/30									
6												3.45	3	3	4	10/30									
7												4.15	3	3	4	10/30									
8	252.31	4.90	7.45		砂	褐	緩い		細砂主体 礫均質である			4.45	11	9	5	25/30									
9	251.11	1.20	8.65									5.15	1	2	3	6/30									
10					粘土混じり砂	褐	密な		径2~50mmの礫を60~80%含有 礫は角礫と円礫が混在し、下部で礫径が大きくなる 礫質は、安山岩等の各種の地質			5.45	3	3	4	10/30									
11	249.86	1.25	9.90		玉石混じり砂	灰~褐	密な		最大確認径400mmの石灰岩玉石主体 玉石間は砂礫主体で、砂岩、花崗斑岩等の各種の地質の細礫を多量に含む			6.30	10	10	12	32/30									
12	248.21	1.05	11.55		礫混じり砂	褐灰	密な		径5mm以下の細礫を含む、砂は粗砂主体			6.60	3	3	4	10/30									
13	247.76	0.45	12.00									7.15	2	3	3	8/30									
14												7.45	6	18	12	36/30									
15												8.15	10	10	12	32/30									
16												8.45	11	10	貫入不能	50/0									
17												12.00	50	3	50/3										
												12.03	3												